

V2200Plus

Jump Starter & Battery Tester

USER MANUAL



TOPDON

安全を最優先にすることが大切です。使用前には必ず、すべての指示をお読みください！

あなたの安全と他の人の安全、そして製品や車両への損傷を避けるために、操作を行う前にこの取扱説明書に記載されたすべての安全指示やメッセージを注意深く読み、十分に理解してください。

バッテリーの近くで作業する際は、必ず承認された安全ゴーグルを着用してください。

この製品に付属するバッテリークランプのみを使用してください。

もしケーブルやジャンプスターターに損傷がある場合、この製品を使用しないでください。

この製品を直射日光の当たる場所や高温の場所に置かないでください。

この製品を分解しないでください。

テスト時には、車両の近くで喫煙したり、火を使ったりしないでください。

燃料やバッテリーから発生する蒸気は、引火性が非常に高いため、火災の危険性があります

警告:

バッテリー内の酸は非常に腐食性があります。もし酸が目に入った場合、少なくとも 20 分間、冷たい流水でしっかりと洗い流し、直ちに医療機関を受診してください。もしバッテリー内の酸が皮膚や衣服にかかった場合、即座に水と重曹の溶液で洗ってください。

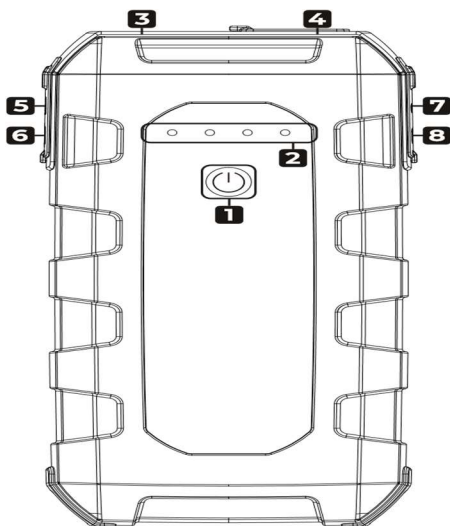
V2200PLUS について

V2200Plus は、ジャンプスタートとバッテリーテストの機能を組み合わせた 2-in-1 のツールです。本ツールは車両のジャンプスタート、バッテリーテスト、電源供給、緊急照明などの様々な状況に対してご使用いただけます。

梱包品

V2200Plus ジャンプスターター
スマートバッテリークランプ（ワイヤレスバッテリーテスター）
USB ケーブル（Type-A から Type-C へ）
取扱説明書
キャリングケース

製品の外観 ジャンプスターター



1. 電源ボタン

ボタンを短く押して電源をオンにし、長押しで LED ライトを点灯させ、その後短押しで LED ライトを次のモード間で切り替えます: フラッシュライト、SOS、ストロボ、オフ

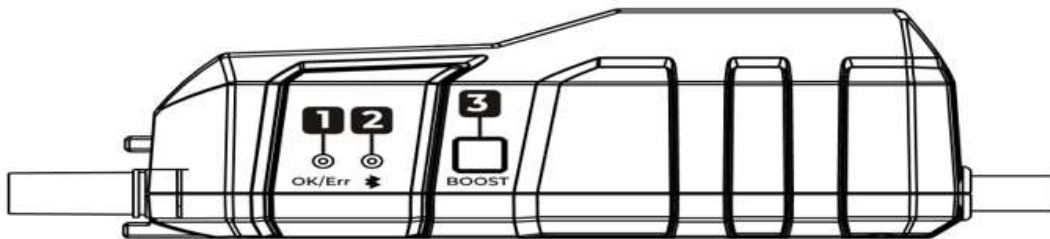
2. バッテリーレベル表示灯

内部バッテリーの充電レベルを示します。

注意: ジャンプスターターのバッテリーレベルが 50%以上の場合にのみ車両のジャンプスタートを行ってください。

3. LED Light
4. Jump Start Socket
5. USB 出力 (QC3.0 12V/1.5A、9V/2A、5V/3A)
6. USB 出力 (QC3.0 12V/1.5A、9V/2A、5V/3A)
7. DC 出力 (最大 16.8V/10A)
8. Type-C 入出力 (PD60W 20V/3A、15V/3A、12V/3A、9V/3A、5V/3A)

Smart Battery Clamps (Wireless Battery Tester)



1. OK/ エラー インジケーター

OK 表示: 点滅しない緑色

ジャンプスターターは使用準備ができています。

エラー表示: 点滅/点灯する赤色

逆極性、短絡、または高温が検出された場合に、赤色で点灯または点滅します。

2. Bluetooth 接続インジケーター

点滅しない青色 Bluetooth 接続済み

点滅する青色 Bluetooth 未接続

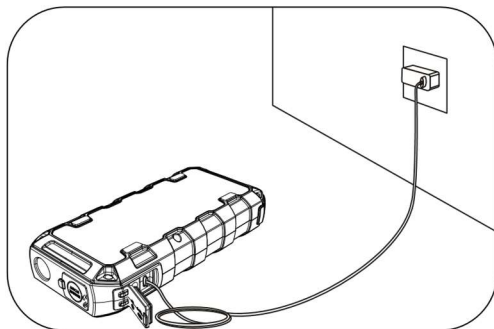
3. BOOST Button

短押しで BOOST モード (強制出力モード) を有効にします。ステータスインジケーターが緑色に点灯します。車両を 30 秒以内にスタートしてください。30 秒以内に操作が行われないか、車両が正常に始動した後、BOOST モードは自動的にオフになり、緑色の LED ライトも消灯します。

注意: BOOST モードでは、一時的にすべての安全保護が無効になります。したがって、このモードは車両バッテリーの電圧が極端に低い場合にのみ使用してください。

ジャンプスターターを充電する

購入時、ジャンプスターターは十分に充電されておりません、使用する前に完全に充電する必要があります。Type-C 入力ポートを介して充電してください。



How to JUMP START A 12V BATTERY VEHICLE?

重要事項：

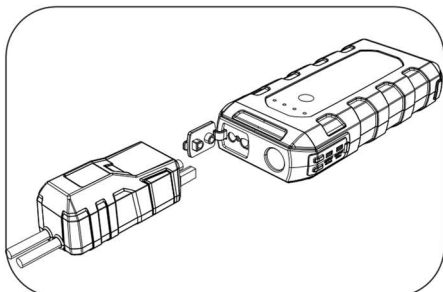
車両のヘッドライト、ラジオ、エアコンなど、すべての電力負荷が切断されていることを確認してから、ジャンプスタートを試みてください。

注意：

ジャンプスタート機能は、12V バッテリーを搭載した車両にのみ適用されます。

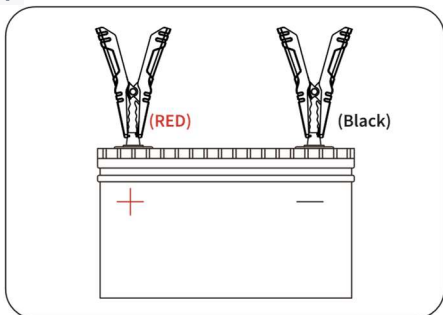
Step 1:

スマートバッテリークランプの青い端をジャンプスタートソケットに差し込んでください。



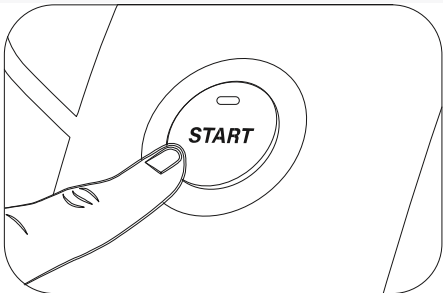
Step 2:

バッテリークランプを車両のバッテリーに接続します。赤いクランプを正極 (+)、黒いクランプを負極 (-) に接続して下さい。ステータスインジケータは緑色に点灯すると、ジャンプスタートの準備ができたことを示します。端子を正しくクランプするだけでジャンプスタートが可能です。



Step 3:

車両の始動を試みてください。失敗した場合、クランプを車両のバッテリーから取り外し、20 秒待ってから再接続してもう一度試してみてください。2 分以内に 3 回以上の連続したジャンプスタートを試みないでください。



注意：

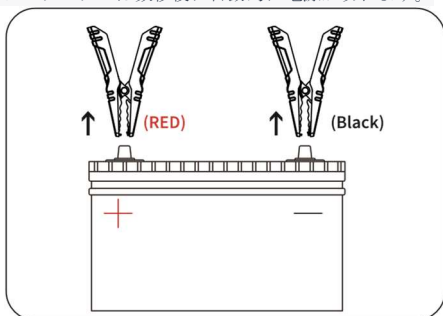
ジャンプスターターには、逆極性、高温、短絡、またはその他の不適切な接続が検出された場合に鳴る内蔵ブザーがあります。ブザーが鳴った場合、クランプをバッテリーから取り外し、問題が解決した後に再度接続してください。

Step 4:

ステータスインジケータが点灯しない場合、BOOST ボタン (3) を押して強制出力モードを有効にしてください。

車両のジャンプスターターが成功したら、バッテリークランプを車両のバッテリーから取り外して下さい。

ジャンプスターターは数秒後に自動的に電源が切れます。



SECTION 6 HOW TO PERFORM A BATTERY TEST?

バッテリーのテスト方法

1. アプリをダウンロードしてインストールしてください。

オプション 1: QR コードをスキャン iOS と Android の両方で、携帯電話のカメラを開いて、以下の QR コードをスキャンしてアプリをダウンロードできます。

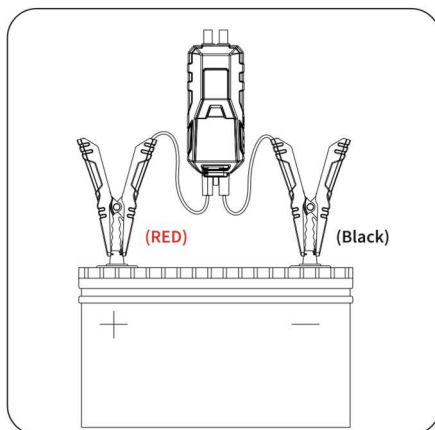


注意:

お使いの携帯電話の設定で、カメラの「QR コードのスキャン」機能を有効にしていることを確認してください。

オプション 2: App Store / Google Play に移動 iOS の場合: App Store で「BatteryLab」と検索してアプリをダウンロードします。Android の場合: Google Play で「JumpSurge」と検索してアプリをダウンロードします。

2. バッテリークランプを車両のバッテリーに接続します。赤いクランプを正極 (+)、黒いクランプを負極 (-) に接続します。Bluetooth 接続インジケータは青く点滅します。



注意:

バッテリーテスト機能の場合、クランプだけ接続してください。

3. スマートバッテリークランプ（バッテリーテスター）を Bluetooth 経由で携帯電話に接続します。BatteryLab/JumpSurge アプリを開き、Bluetooth アイコンをタップしてユニットと接続を確立します。バッテリーテストを実行する

バッテリーテストを実行する

BatteryLab/JumpSurge アプリは、バッテリーのテスト方法に関する詳細なガイドを提供します。そのため、バッテリー/始動/充電テストを実行するには、画面上の指示に従ってください。

注意:

バッテリーテスト機能は、12V 鉛酸バッテリーにのみ適用されます。

仕様：

Battery Capacity	59.2Wh/16000mAh, 3.7V
USB1 Output	QC18W 12V = 1.5A, 9V= 2A, 5V = 3A
USB2 Output	QC18W 12V = 1.5A, 9V= 2A, 5V = 3A
DC Output	Max 16.8V = 10A
Type-C Input/Output	PD60W 20V = 3A, 15V =3A, 12V = 3A, 9V = 3A, 5V = 3A
Peak Current	2200A
動作温度	-10℃ to 40℃ (14 ℉ to 104 ℉)
保管温度	-20℃ to 75℃ (-4 ℉ to 167 ℉)

保証：

TOPDON の 1 年間限定保証

TOPDON は、同社の製品が購入日から 12 ヶ月間（保証期間）、材料および加工において欠陥がないことを初期購入者に保証します。保証期間中に報告された欠陥については、TOPDON は技術的サポートの分析と確認に基づいて、欠陥のある部品または製品を修理または交換します。TOPDON は、デバイスの使用、誤用、または取り付けから生じる付随的または結果的な損害について責任を負いません。TOPDON の保証ポリシーと地方の法律に相反がある場合、地方の法律が優先されます。

この限定保証は、以下の条件下で無効となります:
不正使用、分解、改造、または不正確な修理を受けた場合。
不注意な取り扱いや不適切な操作が行われた場合。

注意：
この取扱説明書に記載されているすべての情報は、発行時点で入手可能な最新情報に基づいており、その正確性や完全性について保証することはできません。TOPDON は予告なくいつでも変更をする権利を保有しています。

FCC（連邦通信委員会）

適合責任者以外による変更や修正は、ユーザーの機器操作の権限を無効にする可能性があります。このデバイスは、FCC 規則の Part 15 に準拠しています。操作は、次の 2 つの条件に従う必要があります：(1) このデバイスは有害な干渉を引き起こしてはならず、(2) このデバイスは、受信した干渉を含め、望ましくない動作を引き起こす可能性がある干渉を受け入れる必要があります。

注意: 本機器は、FCC 規則の Part 15 に基づく Class B デジタルデバイスであり、住宅設置において有害な干渉を防止するための規制値に適合しています。本機器は、電波エネルギーを生成し、使用し、放射することがあり、取り付けや使用方法が誤っている場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置場所で干渉が発生しないことを保証するものではありません。本機器がラジオまたはテレビ受信に有害な干渉を引き起こす場合は、機器の電源を入れたり切ったりすることで判断できます。その場合は、次のいずれかの対策を試してみてください：

- 受信アンテナを再配置または再配置します。
- 機器と受信機との距離を増やします。
- 受信機に接続されている回路とは異なる回路のコンセントに機器を接続します。
- ディーラーまたは経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談してください。

	TEL	86-755-21612590 1-833-629-4832 (NORTH AMERICA)
	EMAIL	SUPPORT@TOPDON.COM
	WEBSITE	WWW.TOPDON.COM
	FACEBOOK	@TOPDONOFFICIAL
	TWITTER	@TOPDONOFFICIAL



合同会社BLUEデジタル